

日本の空を支える

Civil Aviation Bureau
国土交通省 航空局



空港技術職(機械職) 業務紹介



大阪航空局 空港部 機械課



航空局の役割・使命

■MISSION 航空局の役割・使命

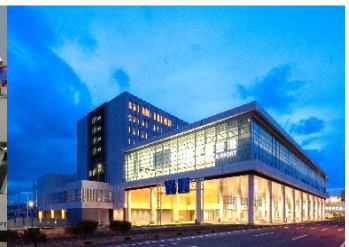
航空輸送は、身近な 高速交通手段の一つとして定着し、その意義は人・文化・情報の交流と物流を支え、国内はもとより、 広く海外まで広域的にカバーした信頼性とスピードを持った、グローバルな交通機関として飛躍的な発展を遂げています。

また、 航空機が翼を休める空港は、 地域の産業発展、 地域の文化、 情報交流の基盤であり、 災害時などの輸送拠点としての役割も担っています。これらの役割は、 充実した航空ネットワークや安全運航、 定時制が確保されて機能するものです。

一方、 空港周辺では、「地域との調和・融合を図り共に在りたい」をテーマとした整備も重要なものとなっています。

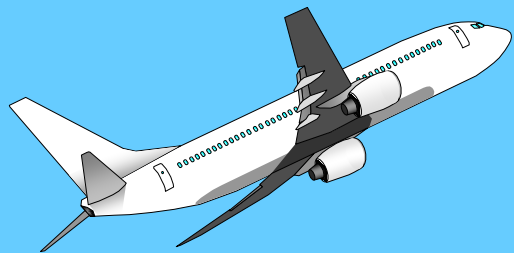
このような状況と未来を見据え、 日本における航空機の安全運航に必要な施設の整備と定時制の確保に必要な施設の整備を行い、 空港においては、 輸送基盤としてのアクセスやアメニティの向上など都市機能と直結した施設の整備を図り、 利用者に優しく魅力ある空港づくりを目指しています。

私たちは、「日本の空」の安全・安心の確保と、 航空輸送の発展をこれからも支え続けます。



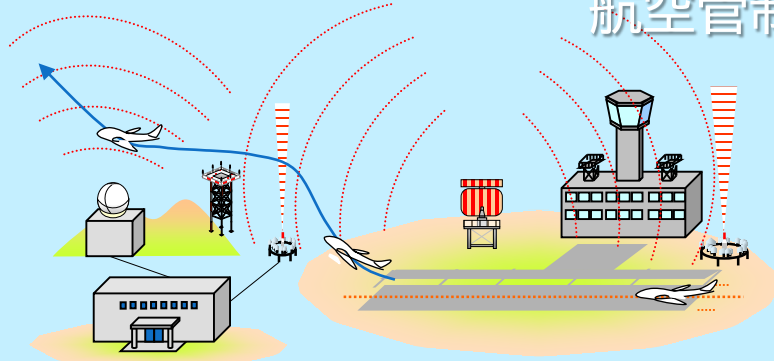
航空局の主な業務

航空機の運航



航空会社等(JAL、ANAなど)が実施

航空管制



国(航空局)が実施

空港



国(航空局)、会社、自治体が設置・管理

航空運送事業の発達・改善

- 航空会社等に対する事業及び事業計画の許認可等
- 航空会社等の経営基盤強化のための助成
- 国際航空路開設のための航空交渉

航空交通管制に関する業務の実施

- 航空機に対する航空交通の指示等(航空管制)
- 安全運航に要する通信・情報の提供等
- 航空管制に必要なレーダー等の整備・管理
- 航空灯火等の設置及び管理等

空港等の設置・管理

- 国が管理する空港の建設・改良及び管理
- 地方が管理する空港等の建設・改良に対する補助
- 航空機騒音等に対する環境対策

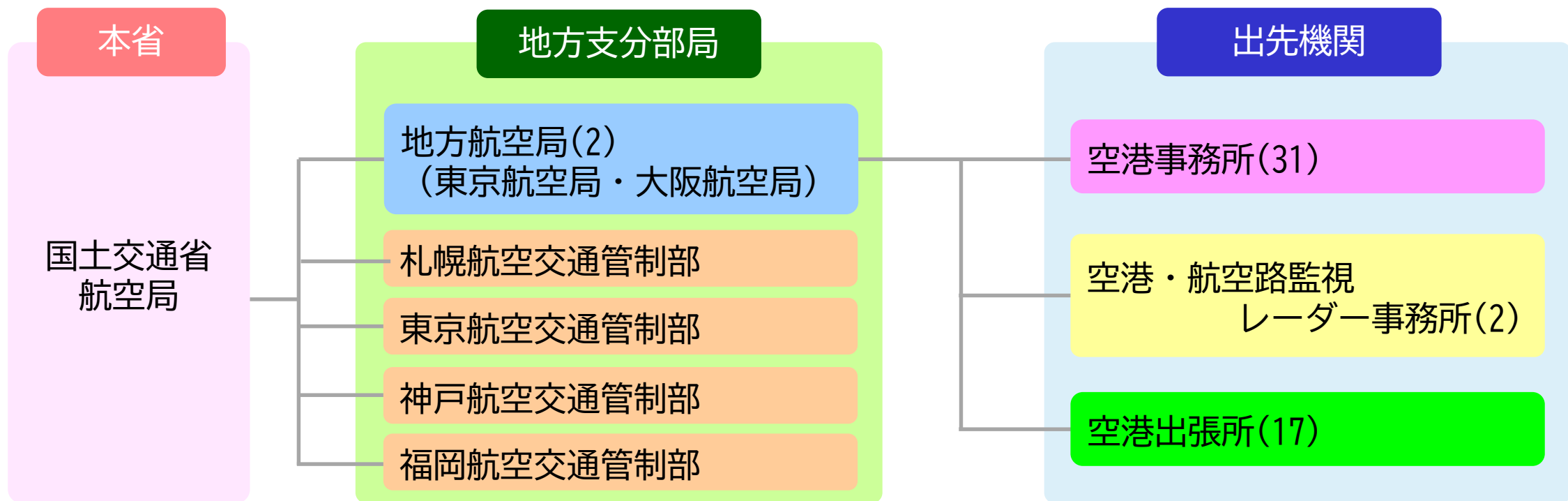
航空の安全確保等

- 航空会社等に対する運航規程・整備規程の認可等
- 航空機の型式証明、耐空証明等
- 航空従事者の技能確保
- 交通管制・空港運用に対する安全監督
- ハイジャック・航空機テロ対策

関係法令、技術基準 (国際基準への対応)

- 航空輸送に係る関係法令の制改定
- 航空輸送の技術基準の制改定

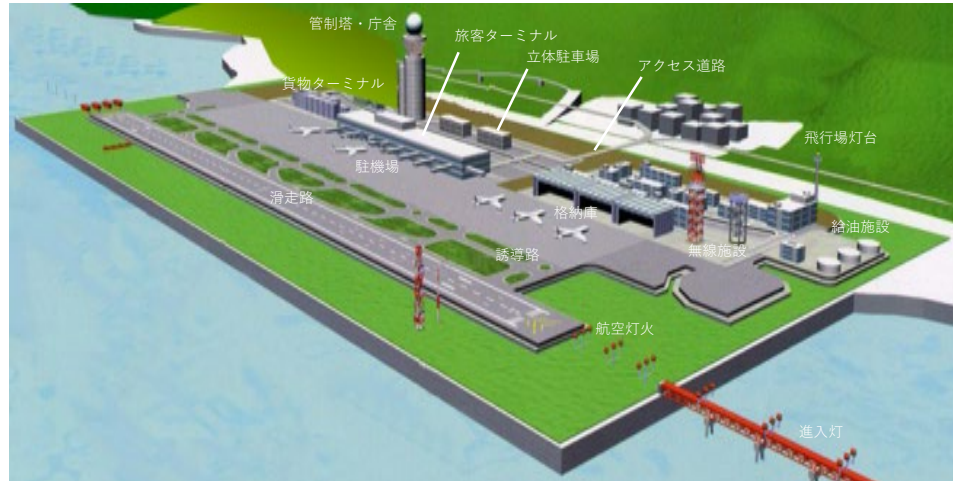
航空局の組織



国土交通省航空局には、6つの地方支分部局があり、地方航空局には空港事務所などの出先機関があります。とりわけ、航空交通管制部や空港事務所などでは、航空輸送の現場として航空の安全確保を最優先課題としつつ、航空サービスの向上を目指して日々、業務を行っています。

機械職員の役割

航空輸送には様々な施設や業務が必要



管制塔・庁舎



ターミナル施設



駐車場施設



航空灯火施設



無線施設



レーダー施設



飛行場管制業務



ターミナル管制業務



対空援助業務

機械職員の技術と経験で航空輸送の安全安心を支えています

空港は、滑走路や誘導路などの航空機の離着陸に必要な基本施設、旅客の乗降や貨物の積み降ろしを行う空港ターミナル施設、航空機の離着陸を援助するための航空保安施設、管制を行うための管制施設、庁舎や管制塔などの管理施設、鉄道やアクセス施設等から構成されており、これら多くの施設や設備が一体となって機能することによって安全な航空輸送を支えています。

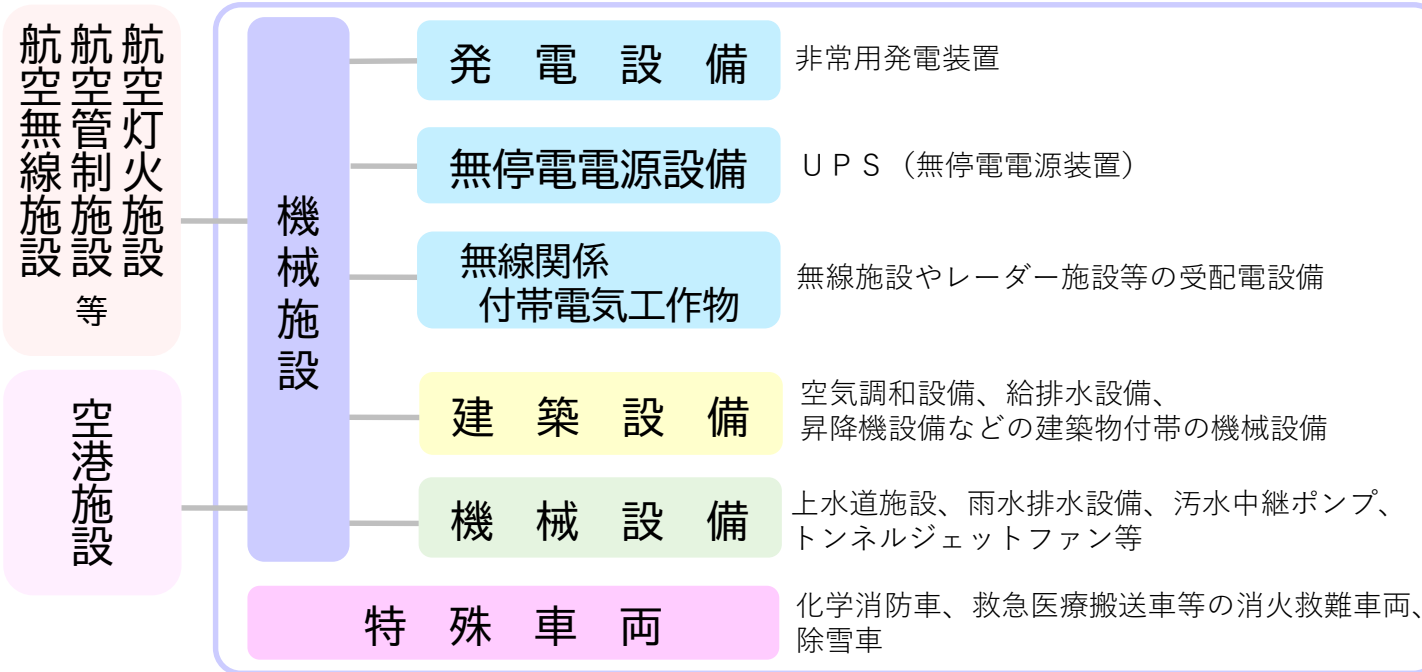
機械職員は、機械施設の管理・運用や機械施設の整備・維持管理業務を主体としつつ、空港整備計画等の企画・立案、契約制度への対応、災害対策、空港の安全監督など幅広いものとなっており、機械職員の技術と経験で航空輸送の安全安心を支えています。

機械職員の主な業務

機械職員の主な業務は、国が管理する空港や管制塔・庁舎、航空保安施設に必要な電源設備や空調・給排水等の機械施設の整備・管理・運用及び消火救難車両等の特殊車両の製造・保守です。

実際の保守や工事等は民間に発注する為、発注作業や監督が主となります。

■機械施設の概要



空気調和設備



給排水衛生設備、消火設備

庁舎・管制塔などの建築設備



空港排水設備



トンネル
ジェットファン

空港機能を担う機械設備



非常用発電装置



無停電電源装置



受配電設備



機械施設管理保全システム

航空輸送の安全安心を支える電源設備と監視システム



化学消防車



化学消防車
高位置対応伸展型

万が一に備える消火救難車両

発電設備及び無停電電源設備

発電設備



Secondary Power Supply

発電装置

無停電電源設備



Uninterruptible Power Supply

UPS装置

UPS用蓄電池

可搬形発電設備



自然災害をはじめ航空保安施設等における電源障害時の電源確保のため展開される、運搬が容易な発電設備。

空港や航空保安施設の電力供給がストップするとその機能はマヒし、大混乱をきたします。

そのため、空港などには非常用発電設備を備えています。

また、管制情報処理システムなどの電算システムは、一瞬の停電も許されないため、無停電電源設備（UPS）を介した無瞬断の電源を供給しています。

航空保安施設用の電源設備は、国際基準や航空法に基づき、信頼性の高いシステムが求められています。

建築設備及び機械設備

建築設備



航空保安業務用空気調和設備
(サーバ機器室用)



航空保安業務用空気調和設備
(無線機器室用)



空気調和設備 (冷熱源機器)



羽田空港Mビルグait'ウォーク設備



給排水衛生設備、消火設備



エレベータ設備

機械設備



三沢空港電動ゲート設備



空港場外排水機設備



トンネル
ジェットファン

- 国が管理する庁舎、航空保安施設などには、空気調和設備、昇降機設備、給排水衛生設備等の建築設備を設置しています。航空管制システムのサーバ機器室用空気調和設備は、安定した温度管理を行うために、複数台の空調機により信頼性の高いシステムを構築しています。
- 空港には、雨水排水ポンプ、上下水道施設、消防水利施設、トンネルジェットファン等の空港の運用に必要な機械設備を設置しています。

空港用特殊車両

空港用消火・救難車両

High Reach Extendable Turret Type (HRET)

Roof Turret Type

化学消防車

化学消防車

救急医療搬送車

給水車

救難照明車

空港用除雪車両

高性能スノープラウ除雪車

高性能ロータリー除雪車

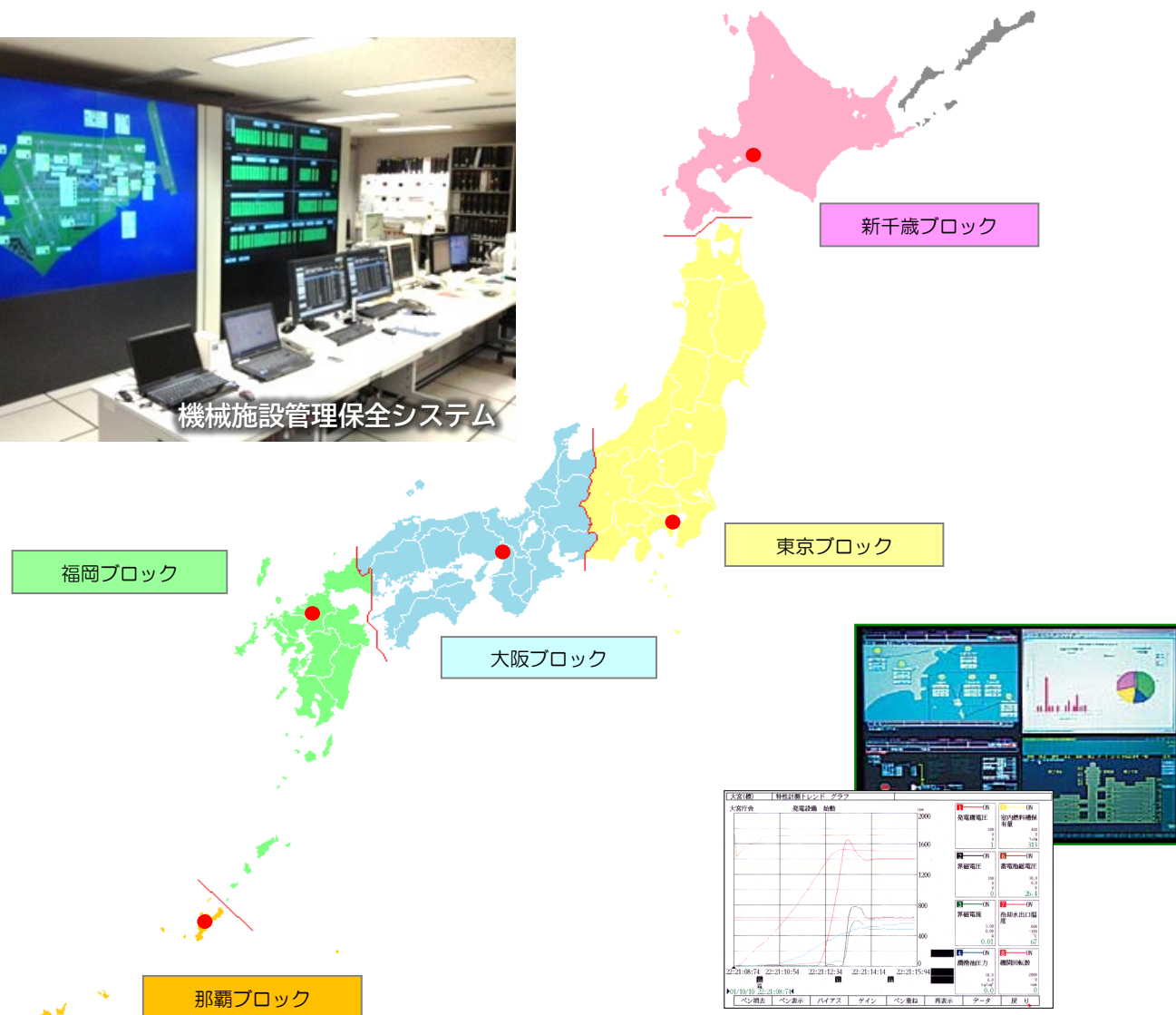
高性能スノープラウ除雪車

高性能スノースイーパー除雪車

- 空港には、万一の航空機事故に備え空港用化学消防車、救急医療搬送車などの消火・救難車両を配備しています。また、積雪からいち早く滑走路等を使用可能とするために空港用除雪車両を配備しています。
- 空港用の特殊車両は、一般用と比べて非常に大きく、高い走行・消火・除雪性能が求められ、特に空港用化学消防車は国際基準を満足する必要があります。

機械施設のブロック管理

管理センター ブロック



機械施設の管理

監視

機械施設の運転状況を24時間、常に監視し運用状況を的確に把握します。

管理・予防保全

機械施設のデータを管理し、解析することで、障害発生を防止し、故障時も早急に復旧を行います。

制御

遠く離れた場所からでも各機械施設をコントロールします。

- 全国に点在する機械施設の管理は、5ブロックに区割りされた各管理センターにより行われています。
- 各管理センターには、機械施設を遠隔で監視・制御を可能とする機械施設管理保全システムを設置し、リアルタイムで機械施設の状態、故障の有無等の把握、故障の予知・診断を可能としています。

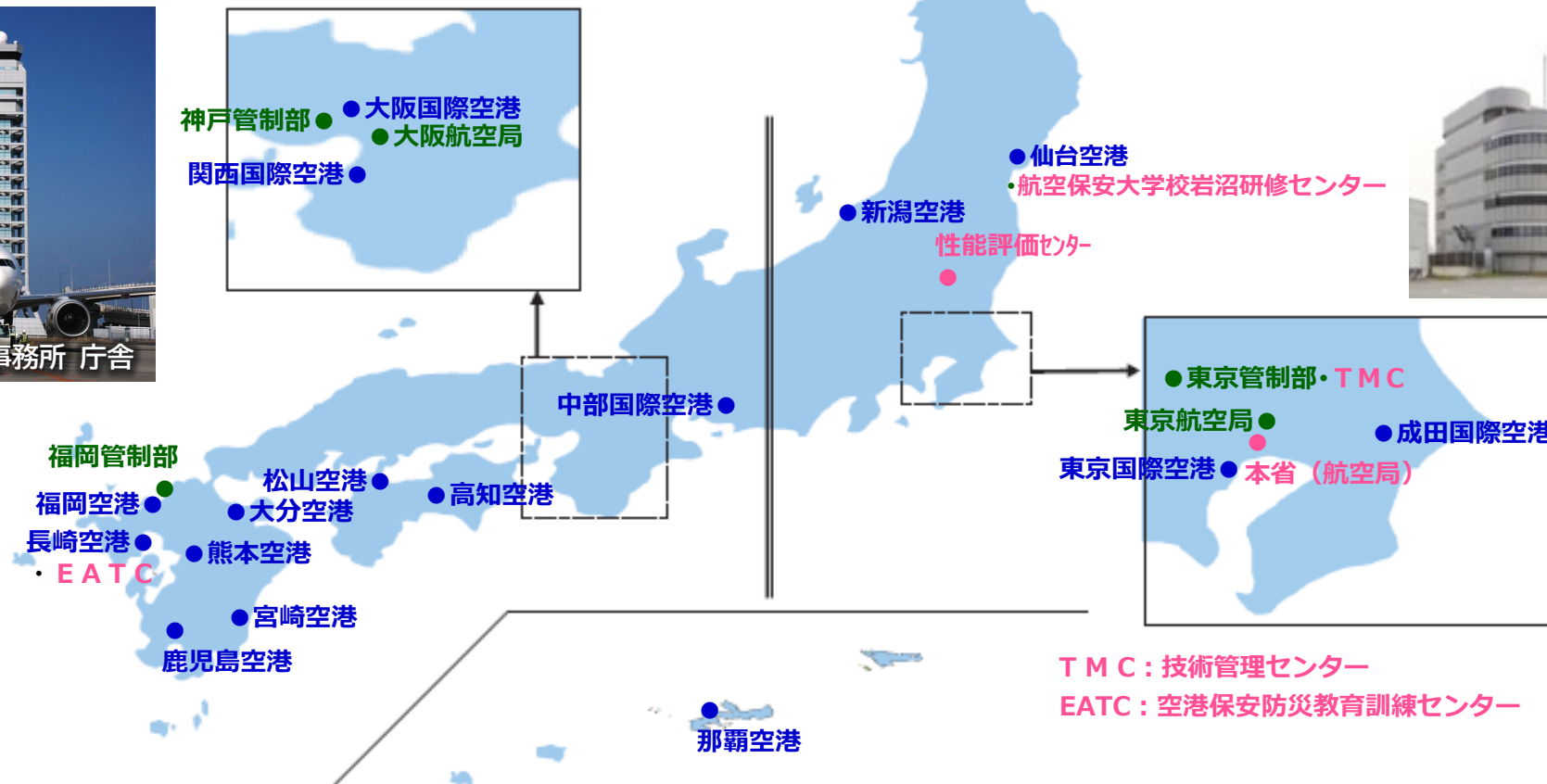
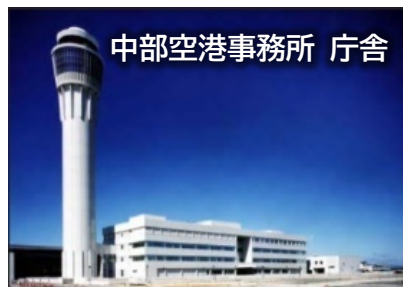
機械職員が勤務する職場

機械職員は、全国の**空港事務所**や**東京・大阪の地方航空局**、**東京霞ヶ関の本省航空局**等で勤務しています。

北は北海道札幌市から、南は沖縄県那覇市までの広範囲にわたっていますので、**全国異動ができること**が採用の条件となります。

採用場所は、大阪航空局、大阪空港事務所、福岡空港事務所、鹿児島空港事務所、那覇空港事務所（希望考慮）となります。

令和4年4月1日現在



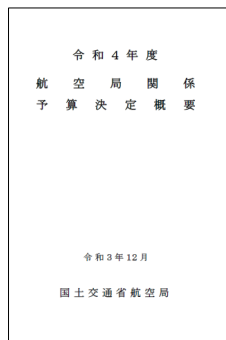
TMC：技術管理センター
EATC：空港保安防災教育訓練センター

組織別の機械業務概要

機械職員は、各組織において求められる役割を果たし、航空局の使命である航空輸送の安全・安心を確保する機械業務を遂行しています。

本省 (国土交通省 航空局)

航空行政を担う中央組織であり、「事業の企画・調査」、「予算要求」及び「機械施設や特殊車両の共通仕様、積算基準、業務処理規定類などの基準類の制定」、「研修の企画」、「国会对応」、「各種会議及び委員会の開催」等を行っています。



地方航空局 (東京航空局・大阪航空局)

国が管理する空港や管制塔・庁舎、航空保安施設に必要な機械施設の新設や更新に係る計画・設計及び工事等を行っています。

また、特殊車両に関する調査、設計、製造等の業務も行っています。

調査・計画



設計



積算



契約手続き



監督



検査



完成(完了)



空港事務所・航空交通管制部等

国が管理する空港や管制塔・庁舎、航空保安施設に必要な電源設備などの機械施設の管理・運用・保守及び、消火救難車両などの特殊車両の保守を行っており、保守業務等を業者へ発注するための仕様書の作成や積算業務、発注後の受注者への監督・検査などの業務を行っています。



仕事の流れ(工事、製造、点検整備など)

調査・計画



機械施設の新設や更新工事、保守を行うための調査、スケジュール調整、関係者との調整を行い計画を策定します。



計画会議



設計現地調査

設計



機械施設の工事や保守を行うための仕様などについて設計検討し、仕様書や発注図面を作成します。



設計・積算業務

積算



工事や保守を行うための適正な費用について算出します

契約手続き



工事や保守を実施するため、専門業者と契約を結ぶ手続きを行います。

監督



工事や保守が適切に行われるように受注者への指導、関係者等の調整、提出された書類の確認などの監督業務を実施します。



工事施工監督



消防車性能試験立会



点検整備監督

検査



工事や保守が適切に行われたか検査を実施します。



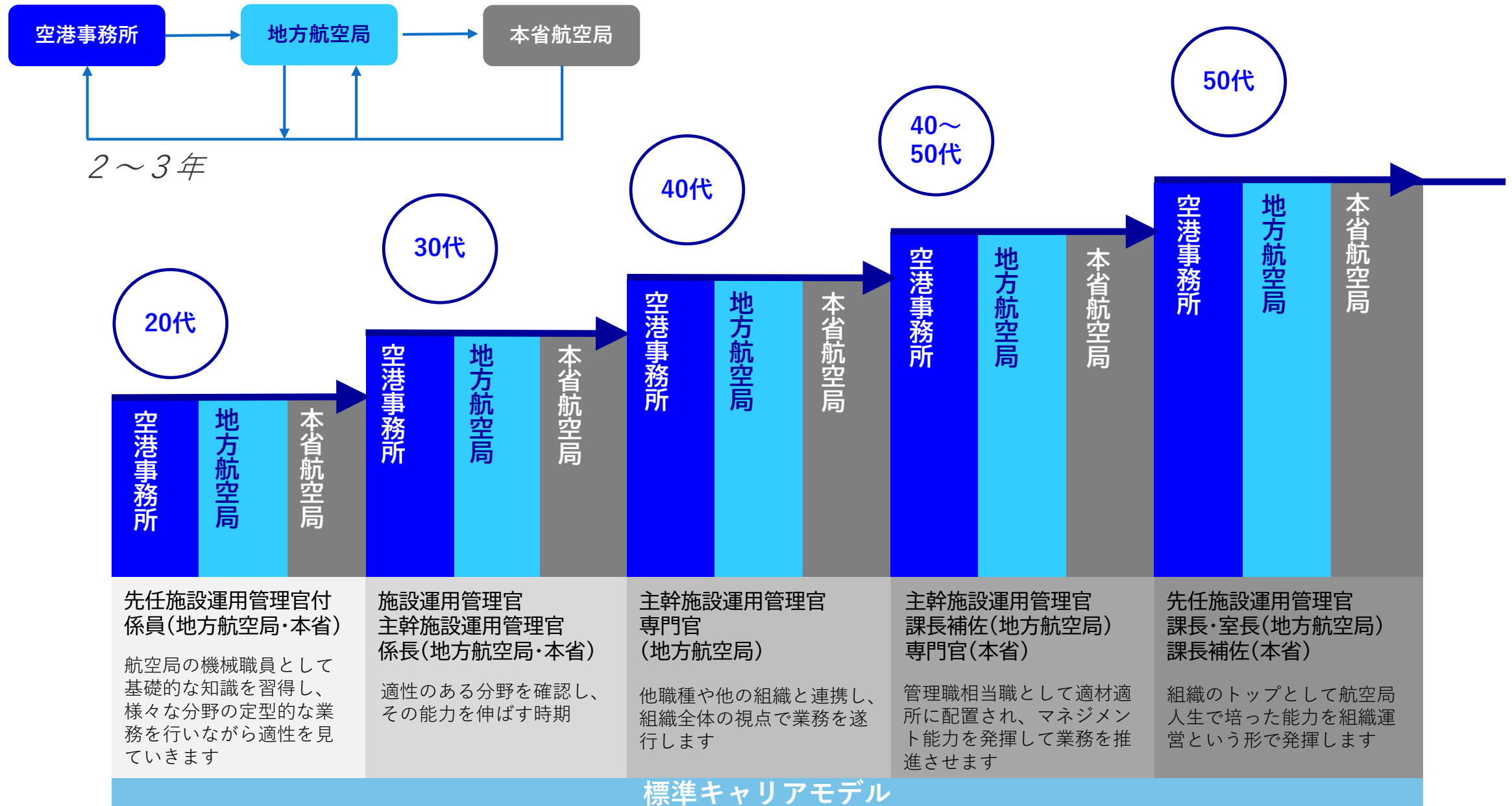
製造工場検査



工事完成検査

完成(完了)

キャリアプラン



機械職員の研修

役職



■ 先任施設運用管理官研修

課長

先任施設運用管理官

専門官

主幹施設運用管理官

係長

施設運用管理官

係員

先任施設運用
管理官付

- 航空保安業務基礎研修
- 空港機械施設（基礎）研修
- 空港整備・管理運営研修
- 空港技術者（初級）研修
- 交通管制機械業務特別研修（機械システム）

- 空港技術者（上級）研修
- 交通管制機械業務特別研修（管理技術）（教育訓練）（予備電源）

- 空港機械施設（応用）研修
- 空港技術者（中堅）研修
- 交通管制機械業務特別研修（システム管理）

- その他
- 空港技術災害対策研修
- 航空保安業務安全管理担当者特別研修
- e t c

(採用) (30歳) (40歳) (50歳) 経験

- ・ 機械職員には工学的基礎知識や機械業務の専門知識・技能に加え、空港や航空管制に関する知識など、「幅広い知識」、「専門的技術」、「安全を優先する姿勢」などのスキルが必要となります。
- また、国家公務員としての公務員倫理や役職に応じたマネジメント能力の習得も必要です。
- ・ そのため、こうした必要なコンピテンシー（「知識」や「技能」、「姿勢」）を習得できるよう、世代別・業務別・役職別に様々な研修を設けています。
- ・ こうした研修は、宮城県岩沼市の「航空保安大学校岩沼研修センター」や千葉県柏市の「国土交通大学校柏研修センター」などで実施しています。



国土交通大学校柏研修センター



航空保安大学校岩沼研修センター

女性職員活躍とワークライフバランス推進

国家公務員の女性活躍とワークライフバランス推進のための取組指針（平成26年10月17日）

女性職員の活躍は、「女性が輝く社会」、「男女共同参画社会」を実現し、人材の多様性を活かして政策の質や行政サービスを向上させるという総合的な視点から推進します。

このため、男女全ての職員の「働き方改革」によるワークライフバランス（WLB）の実現が不可欠として各府省の大臣、事務次官等のリーダーシップの下、推進を進めます。

国土交通省の取組計画

女性職員活躍と職員とワークライフバランスの推進のための国土交通省取組計画

<取組計画のポイント>

- ①国土交通省の働き方、変えます。
 - 月に1日以上「残業ゼロの日」の徹底や「ポジティブ・オフ」の促進により、超勤縮減と休暇取得をさらに推進。
 - 夜間や休日においても自宅でテレワークができる環境を整備することにより、勤務時間や場所など、勤務形態の多様化を推進。
- ②育児・介護に優しい国土交通省へ
 - 「すくすく育児帳」・「いきいき介護帳」を導入し、育児・介護をしている職員の状況・意向を把握。
 - 育児休業取得中の職員を含めた育児経験職員による交流サイトを設置。
 - 本省に設置した保育所の利用支援を拡充。
- ③女性がますます輝く国土交通省へ
 - 特に、技術系女性職員採用の裾野を広げるため、理工系大学を志す女性を増やす取組を強化。
 - 女性の登用だけではなく、就任ポストの範囲も拡大。

★女性職員を積極的に採用します★

航空局機械職種の女性活躍推進

- ・ 技術系（機械）女性職員の採用推進
- ・ 育児、介護等の両立支援
- ・ 配置場所を考慮するなどキャリアパスの検討や勤務形態について配慮
- ・ 技術系（機械）女性職員のキャリア形成支援・意欲の向上を図る。

FAQ よくある質問

Q 1

求める人材を教えてください

日々発展する航空を取り巻く環境の変化に迅速に対応できる「応用力」、航空局ならではの多様な職種の間と協調できる「コミュニケーション能力」、どのような仕事にもポジティブに取り組む「前向き力」を持っている人を求めています。

インバウンド需要の回復や自然災害の脅威などを見据え、安心・安全な空港運営を維持するべく、経験豊富な技術者の増員を決定しました。組織状況としても、現在は若手とベテランの層が厚いため、今回の採用を通じて経験も将来性も十分な中堅層（階級としては係長級）の増員に期待を寄せています。

Q 2

航空局の魅力を教えてください

空港事務所では空港という非日常的な空間で航空機の離着陸を横目で見ながらの勤務を経験し、地方航空局や本省航空局では航空行政に関する企画・立案業務を経験し、日々発展していく「航空」の世界のスケールの大きさを肌で感じながら成長していくことができます。また、多様な職種と全国の様々な地域の仲間との出会いが多いため、交友関係の幅も広がります。

Q 3

機械職の職員数を教えてください

航空局の機械職の職員数は230名程度、女性職員は5名の職員が活躍しています。（令和4年4月現在）

Q 4

転勤について教えてください

各地の空港事務所や地方航空局、本省航空局などが勤務地になりますので、転勤先によっては転居を伴う場合があります。

転勤は2～3年ごとにありますが、定期的に勤務地及び職務に関する希望を提出することができます。

Q 5

勤務時間はどうなっていますか

1日の勤務時間は7時間45分です。

土日・祝日が休日となります。

勤務時間は原則8時30分～17時15分（昼休1時間）、本省や地方航空などでは勤務時間（9時00分～17時45分など）を選択できる官署もあります。

空港事務所の勤務において施設の点検を空港の運用や航空機の運航への影響を考慮して夜間に実施するため、これに立ち会う場合があります。

また、空港事務所の一部の職員は24時間の交替制勤務で業務を行っています。

Q 6

航空機の整備等に携わることはできますか

普段の業務で航空機の整備等に携わる業務はありません。また、同じ航空局内の航空機検査官との人事交流もありません。

本資料の内容、採用等に関して不明な点がございましたら、
ご遠慮なく下記までお問い合わせ下さい。



国土交通省 大阪航空局 空港部 機械課

課長補佐 大泊（おおどまり）

TEL 06-6949-0442

E-mail cab-saiyou.kikai@mlit.go.jp

直接メールでも結構です！

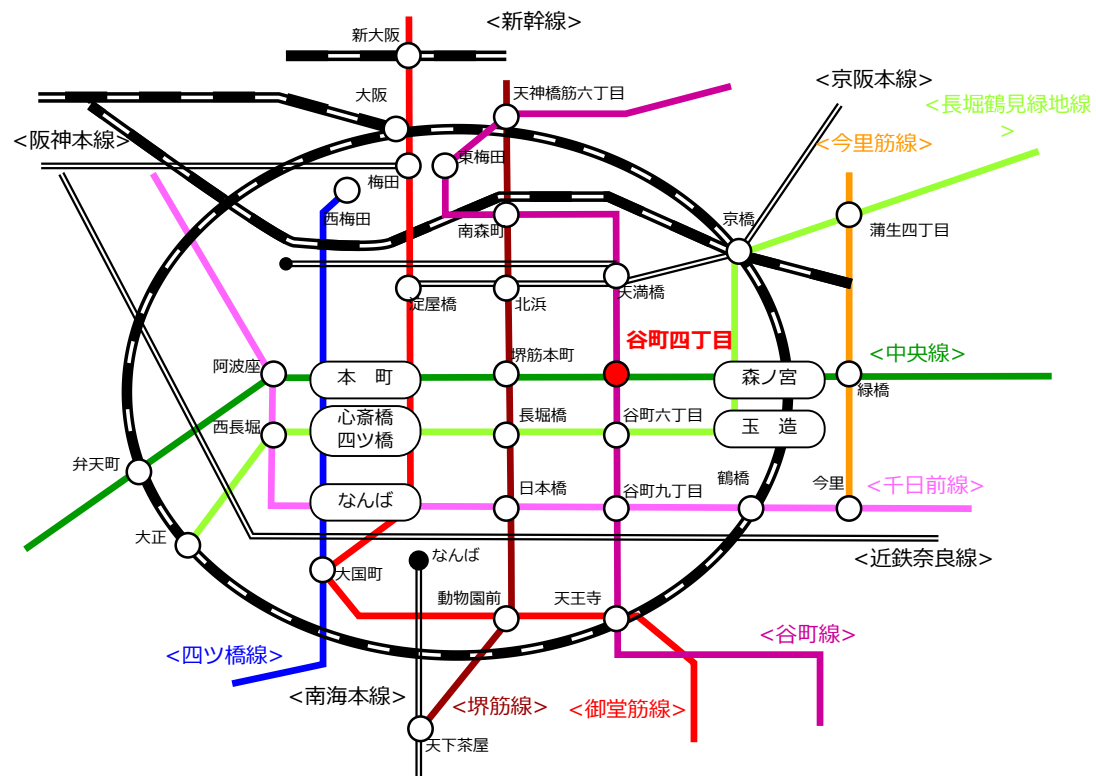
※メールでのお問い合わせの場合、下記内容の記載をお願いいたします。

- ①お名前（ふりがな）
- ②お電話番号（ご自宅・携帯）
- ③お問い合わせ内容

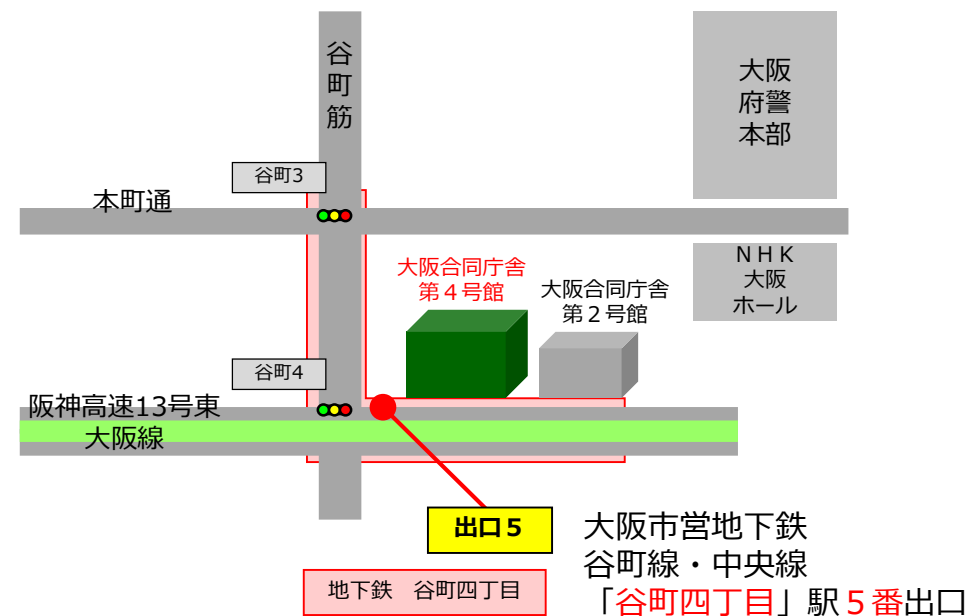
※お問い合わせ頂いた内容は、当局の掲げる個人情報保護方針に沿って管理し、ご本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。

国土交通省大阪航空局案内図

付近路線図



付近案内図



〒540-8559

大阪府中央区大手前4-1-76 大阪合同庁舎第4号館

TEL: 06-6949-0442 (直通)